



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER  
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17  
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN  
 PHONE (06)344-1717

MAY, 1988 V-11



## 1987 ~ 1988 THEME

- |    |                 |                           |
|----|-----------------|---------------------------|
| IP | 互いに助けあおう        | SUPPORT ONE ANOTHER       |
| RD | 青年と共に働くワイズ      | HAND IN HAND WITH YOUTH   |
| DG | 新しい出発にむかって      | TAKE PART IN A NEW START! |
| CP | 味わおう、みんなで働く喜びを! | ENJOY WORKING TOGETHER!   |

EMPHASHS THIS MONTH: JAPAN...メネット・ファミリーの月 (ファミリーで育てようワイズダム)

## 今月の讃美歌 (聖句のかわりに)

讃美歌122番

- みどりもふかき若葉のさと、ナザレの村よ、汝が  
ちまたを、こころ清らに、行きかいつつ、そだち  
たまひし人を知るや
- その頭には、かむりもなく、その衣には、かざり

もなく、まずしく低き木工として、主は若き日を  
過ぎたまえり

- 人の子イエスよ、君の御名を、みつかいたちの、  
ほむるときに、めぐみにおい、愛にかおる、み  
足のあとを、我はたどらん

## この讃美歌の味わい

みどりもふかき今日このごろ、イエスが少年期、青年期を過したガリラヤのナザレの村は、まことに恵みに充ちた環境であったにちがいなかろうと思う。不思議なことに聖書は詳しいことは記していないが、イエスは父母や村の長老や人々から多くのものを学んだことであろう。父ヨセフからは大工の仕事を教えられた。貧しく低

き生活だった。わずか30数年のこの世の生活の中に、巨大な事蹟を成就された神の子イエスの準備は、このみどりもふかき若葉のさとにおいてなされたことを思ってみる。今5月、この緑あふれる日、この歌を大きい声でうたうのはなんと心地良いことだろう。 鈴木 謙介

### Statistics (統計)

会 員 総 数	36名	ニコニコ献金	
第1例会出席者	19名	4月	18,400円
第2例会出席者	13名		
メークアップ	2名	B F 切手	1,200pt
出席率	58.33%	現金	1,000pt
ゲスト&ビジター	4名	EMC ファンド	
メ ネット	5名		18,400円
コ ネット	1名		

### 今月の例会当番 メネット・ファミリーの月

第2班: 正司、松本、堀、多田、瀬戸の皆さん

第1例会: 1988年5月18日(水) PM 6:30~8:30

場所: 堂島 YMCA 国際・社会奉仕センター

第2例会: 5月25日(水) PM 6:30~8:30

場所: 同上

・4月の切手提供者-黒田、上月、鈴木、森、平田、田中、掛江、眞嶋、杉浦、堀、松本、山村、山田

メネット・ファミリーの月  
5月第1例会プログラム

日時 1988年5月18日(水) PM 6:30-8:30  
場所 堂島YMCA 国際・社会奉仕センター

司会 平田メネット

1. 開会 杉本メネット
  2. ワイズソング 一同
  3. 聖句朗読
  4. ゲスト紹介
  5. 日々の糧
  6. 晩さん(今月は、恒例のメネット心尽くしの  
ポットラックディナーです)
  7. スピーチ ゲストスピーカー 大守光子氏  
「色の心理効果」  
—感性時代は色で決まる—  
—色彩心理診断(演習)—
  8. Three Minuter 松本君、正司君
  9. 笠松君入会式
  10. お誕生日祝い
  11. ニコニコ献金 ドライバー
  12. 役員会、委員会報告、YMCA ニュース
  13. 閉会 会長
- 例会当番(第2班:正司、松本、堀、多田、瀬戸の  
皆さん)準備、後片付け等ご協力お願いします

☆☆ゲストスピーカーのご紹介☆☆

本日のゲストスピーカー大守氏は、大守心理研究所所長、芦屋芸術学院色彩心理学講師。カウンセラーのかたわら、カラー心理診断を十数年研究なさっていらっしゃる、色彩心理分析の草分け的な方です。

HAPPY BIRTHDAY

杉浦真喜子君 5. 8 川越さつきメネット 5.16  
藤井 栄子メネット 5. 8 桂 晴子メネット 5.17

会長メッセージ

ワイズダムは家族ぐるみの運動!

杉本恭之助

31年前、1957年カナダのトロントで開催された国際大会にBF代表として出席した際、大会をはさんでその前後約2ヶ月半北米各地のクラブを歴訪しました。その間は殆どホームステイで、それぞれの家庭で本当に家族ぐるみの温かい HOSPITALITY を受けました。旅人をねんごろに扱えと言う聖書の教えの実証として大いに感銘を受けましたが、特に各家庭のメネットには全く親身のお世話を頂き、それが如何に尊いものか実感した次第です。ワイズダムが家族ぐるみの運動として、何等特殊のものではなく、生活そのものとして根付いている姿を見た思いがいたしました。

日本の地で開かれる第2回目の国際大会も間近かに迫って参り、今回も多く海外代表の来日が予定されており、当クラブでもホームステイの受入れ準備など進んでいます。又、メネットの皆さんによる海外代表へのお手製のプレゼント作りも行われているようです。一方、洗剤や靴下販売による資金づくりも着々進められており、まさにメネットならではの働きが展開されています。

「メネットが生き活きているクラブは、クラブそのものも活気に溢れている。案外 EMC の影の立役者なのかも」と鈴木日本区理事は言われていますが、とくかくメネットがワイズに共鳴してこの運動の一端を担い、時には潤滑油となり、又時にはメンを結ぶ網(ネット)となって、まさに、ワイズメネット的役割を果たしているのです。クラブ活動の楽しさは、メネットの存在を抜いては考えられません。メネットを含めたワイズダムこそ他のサービスクラブに見られない大きな誇りだと思えます。

今月は恒例のメネットナイト、各メネットの手作りによるポット・ラックディナーを主にしたメネット主導のプログラムが用意されています。感謝と共に大いに期待するところです。

なお、わがクラブが誇る若手のホープ徹ちゃんこと中川君は、転職のため先月末退会、有志の皆さんで壮行会を開きましたが、今月は又々新入会員として笠松君を迎えます。いよいよ戦力増強、頼もしい限りです。よろしくお願いいたします。

— 四月例会報告 —

掛江 康一

センテニアル4月例会は、多くの会員の方とメネット、コメント、ゲストの参加で、大変に楽しい会を持つことが出来ました。今月は中西部長の第2回目の公式訪問の月にあたりましたので、坂本中西部長がはるばる和歌山からこられて、中西部の現状とこれからの計画、国際大会のアピールをされました。わがセンテニアルでは、平田次期会長が国際大会の当クラブの窓口になってくださっています。これから大会が近づくにつれてさまざまな情報もたらされることでしょう。

さて、今月のスピーカーは、国際派の松添壯さん。題名も「海外旅行裏話」で、大変に豊富な海外旅行経験から、あっと驚いたり、なるほどな—というお話を沢山披露していただきました。オランダは誇り高い国であるとか、シンガポールは巨大ではないが偉大な国であるという話をお聞きして、なるほど世界に出て日本を見直し、評価し直すことが必要なのだということを感じた次第です。また、日本は豊かで清潔であるがために、外国で補償、マナー、衛生、安全などの点で不快になったり、病気になるりするので気を付けなければいけない点が沢

山あることなどを教えていただきました。松添さんのお気に入りのオーストラリアのバース、一度行ってみたいものです。

次に、例会の新しい企画として今回登場しました「3 ミニッター」です。3分間でなにか話をまとめてみんなの前で話すということで、今回は湯浅充章さんと、中川徹太郎さんのお話でした。湯浅さんは、学生時代のスキーに行くときの大阪駅での思い出を語られました。改札を待つ列で他人から荷物を預かって、改札が始まってもその人が来ない、どうしよう、どうしようと言う間に改札が近づくという状況が目に見えるようでした。中川さんは、今度職場を変わりましたが、前の職場を辞めたいきさつと、リクルートの苦労談、さらにその過程でワイズの人たちの温かい交わりに触れたことなどを語られました。中部地方に転居されるそうですが、落ち着かれたらまた、近くワイズメンズクラブで活動して下さることでしょう。盛り沢山の会でしたが、楽しいお話をたっぷり「お土産」にできた会でした。

## IBC WORLD NETWORK

### “香港再訪”

—最近の香港事情—

谷川 寛

3月にアジア YMCA 同盟の委員会が香港でありました。この会合のことは、別の機会に譲って、最近の香港事情をお話しましょう。

委員会の開催される一日前に香港に入り、私たちのブラザー・クラブ、ボヒニアとの橋渡し役をしてくれた、C.L.クンさんに電話をしました。彼は、電話で、非常にタイミングの良い時に来た。今夜は新しいワイズメンズ・クラブをつくるための集まりをやるから、是非来るように、とのお誘いでした。場所は、前回ボヒニアとのIBC締結の折、私たちを招待してくれた、アパディーン の HONG KONG CLUB。

新しいメンバー候補者が三名集まっていました。いずれも中国系の人々。ワイズのPRを30分ぐらいしたあと会食。



「香港クラブ」で会食する香港のワイズメン及び筆者

皆んな私のために英語ですべてやってくれました。しかし話が弾むと、中国語になります。話題の中心は、1997年の中国本土返還のことにあります。こゝに集まっている人々は、香港の上層階級、お金持ちばかり。いずれの人々も万一に備えて、アメリカ、カナダ、豪州などの移住先をすでに用意しています。香港にある中国政府

機関は、「一つの中国、二つの体制という約束を守る」としてありますが、香港の人々は、これを信用していません。香港の人口550万人のほとんどの人々は、中国大陸からの移住していた人たちです。しかし、1997年が近づくとつれて再度香港脱出を始めました。ボヒニアの前会長もニューヨークにすでに移住。中産階級の人々は、いざという時に国外脱出出来るように考え、すでに子供達に、アメリカ、カナダ、豪州などに住まわせているのが大半の人たちです。あと9年経つと、香港は大きく変わっているかもしれません。その時、香港のワイズメンズクラブも大きく変わっていることでしょう。



「香港クラブ」に集まった香港のワイズメン及びワイズの候補者

### BF 委員からのお知らせ

BF（ブラザフッド・ファンズ）は4月末日で本年度は締め切りになりました。センテナリアルクラブの成果を報告します。

切手ポイント	39,200ポイント (9,800グラム)
現金ポイント	133,600ポイント
合計ポイント	172,800ポイント
日本区目標	140,000ポイント (4,000ポイント×35名(年間平均))
達成率	123.4パーセント

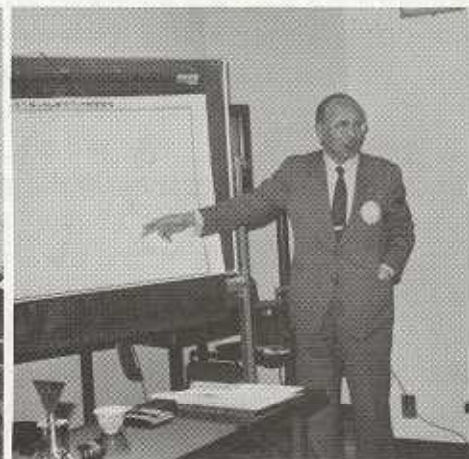
皆様の御協力に感謝いたします。来年もさらに好成果が得られますように頑張りましょう。



坂本中西部長公式訪問



松本メンのお子さんもお誕生日



松添壯さん海外旅行裏話を熱演

## メネット便り 心を残して

平田 由喜子

去年の夏のことです。タイに旅をしたのは……。  
子供も大きくなり、やっと私の出番が廻って来たとはばかり、新婚旅行以来、二十年振りに友達と二人で日本を脱出する事が出来ました。それは、ちょうど長い冬眠から目覚めた動物が、きょろきょろとあたりをうかがい乍ら本当に春が来たのか、出て行っても大丈夫なのかと思案し乍ら、そろそろと行動を始める様な調子でした。

先に行ったシンガポールは、近代的な街で、緑も美しく、実にさわやかな所でしたが、余り印象深くはなかった様です。

その後、タイに行きましたが、バンコクの空港に着いたのは夜で、辺りは暗く、これが首都バンコクなのかと、思わず大阪の華やかなネオンの洪水と比較したものです。街の中で、車から降りた時、今まで経験したことのない臭いと、熱気を感じましたが、それは、私にとって嫌いなものではありませんでした。むしろ好ましく、長い間、この中に浸っていたいという思いにかられました。

翌日は小雨模様で涼しく、その中を、小舟に乗って川を行きましたが、途中、川の両側に建っている質素な家々からは、元気な子供達が、お世辞にも清潔とは云い難い水の中に、元気に飛び込み、明るい笑顔で、手を振っているのを見ていると、この様な環境の中にも、明るく、たくましく育って行く子供達に、感無量の思いでした。

又、非常に嬉しく思いましたのは、子供達だけではなく、実にたくましく、元気なおばさんの多いこと。果物を売っている人、装飾品を売っている人、いろんな所で見かけた、おばさんが、実にいきいきとしている姿でした。たくさん物質に恵まれ、治安の良い、先進国日本での、私のまわりにいる同年代のおばさん達の方が、余程疲れて元気がない様に思えるのは、どうしてなんだろうかと反省する事しきりです。

夜遅く、ホテルの窓から眺める景色は都会でしたが、車の騒音を聞き乍ら、黄金の山岳地帯と呼ばれ、麻薬を作るとは、色々な国に運び込まれて行くと云われている地は、どの方向にあるのだろうか。陸地から、海から、やって来る難民のキャンプは、どこにあるのだろうか。又、その中にいる人々は、今頃、何を考え、どんな思いでいるのだろうか。そして信仰心が厚く、多少の生活苦においても寺院には寄附をし、又、国王をあがめ、大切にするというこの国の人々に思いを馳せていると、様々な顔を持っているこの国が、興味深くもあり、好ましくもあり、たった二日間の滞在であったのが、非常に残念で、去り難い気持ちを残して帰って来ましたが、一年近く過ぎた今も、そのタイを引きずっています。

## 私の自己紹介



この度、鈴木様のお世話でワイズメンズクラブに入会させていただく笠松康彦です。

50代国際会長 (PIP) 鈴木謙介様に50年振りに遭遇したのが3月16日でした。関西学院を卒業したのが昭和12年の春、大丸百貨店に入社した時の上司が鈴木様でした。約1年勤務した頃召集令状を受けて出征、中国南部で2年余り野戦経験の後、広東で現地除隊、すぐ大丸興業広東支店へ転勤して、ヴェトナムに出張所建設のため赴いてから終戦まで5年間、終戦後ヴェトナムの学校で教鞭をとって29年の末帰国、昭和30年の4月から明星高校の教諭となり、49年4月からは城星高校に移って58年3月まで、定年退職後は浪速予備校の講師となり今年(63年)3月まで務めて現在は自由人になっています。専門科目は英語です。42年間の教壇生活が終わって72才となりました。

私がキリスト教と関係を持つようになったのは、幼少の頃、叔母がブール学院で伝導師として、また英語の教諭をしていて私の家の裏に住んでいたことから始まります。中学生の頃は、元三井物産香港支店に転勤されるまで大阪店に勤務しておられた藤田一郎様が土曜聖書学校を開いて下さって其処へ土曜の夕方になると集まって聖書の話をよく聞きました。天王寺バプテスト教会で洗礼をうけて5年が過ぎて関西学院に入ってから恩師の家庭に世話になりました。その家庭は熱心なカトリック信者で私もカトリックにかかりました。明星、城星ともにカトリックの高校であって、恵まれた境遇に置かれたことを感謝しております。

今年の年賀状の中に鈴木謙介様からののがあって、それから何回か文通をしている中にワイズメンについて紹介されてゲストとして3月の例会に出席したのが鈴木様と50年振りの再会となりました。「日本ワイズメン運動史(半世紀の歩み)」等も譲っていただいて、長い歴史を通して国際的に深遠な計画をもって、お互いが親しく交わり合いながら、YMCA のために奉仕することによって、世界の人類の平和と幸福に貢献することにあるという意義あるクラブであることが解って、入会を希望した次第です。

生年月日：大正5年2月21日

最終学歴：関西学院文学部英文科卒業(昭和12年3月)

現住所：〒639-02 奈良県北葛城郡上牧町4377-72

松里園住宅地

電話番号：07457-6-2078

氏名：笠松康彦：妻の名は房子です。宜敷く御交誼の程をお願い致します。

メネット会

杉本 兎子

4月8日(金)田中メネット宅に於て集りを持たせて頂きました。お部屋には幾鉢ものすばらしいデンドロビュームの花が見事に咲き揃い目を見張るばかりでした。御主人様が幾種類もの蘭を丹精して居られる由温室も拝見しましたが凄いい鉢の数に又びっくりさせられました。

この日は国際大会に見えるブラザークラブのメネットへのお土産作りに(ビーズのブローチと毛糸の人形)夕方迄一生懸命奮闘致しましたが、出来上がる迄には至らず結局二、三点程持ち帰り宿題となりました。

再度ストックキングの販売も御協力のおかげではほぼ完売出来る見通しとなりました。

又田中メネットお心づくしのとても美味しいカレー、ケーキ等お食事をお腹一杯御馳走になり慌しくおいとまする事となりました。

色々御準備にお心遣い頂き又御参加下さった皆様本当に御苦労様でした。

出席者 平田、柴田、鈴木、山村、田中、杉本

Y's あっち・こっち (4~6月)

4月1日(金)~2日(土)

特別例会 於 サンパレス枚方  
メン、メネット、コメット計20名出席

4月9日(土)

中西部・阪和部1989年度部長選出委員会  
杉本会長、平田次期会長出席

5月8日(日)

神戸ボートクラブチャーターナイト

5月15日(日)

近江八幡クラブ40周年記念会

5月22日(日)

宝塚クラブチャーターナイト、西宮クラブ40周年記念会

5月28日(土)

東京みなみクラブ設立総会

6月4日(土)~5日(日)

日本区大会 於御殿場・茶山荘

6月18日(土)

東京ひがしクラブ設立総会

YMCAニュース

◎ニカラグア絵画展

激動の中米ニカラグアから民衆の絵画がやってきた!

期間 1988年5月10日(火)~15日(日)

時間 午前11時~午後6時30分  
(最終日のみ午後3時まで)

会場 YMCA国際 社会奉仕センター内  
YMCA国際ギャラリー

入場料 300円

◎昭和63年度 表彰会員

昭和63年「奉仕の書」表彰会員に、中村隆幸氏、山田孝幸氏、杉本恭之助氏が表彰される。

大阪YMCAでは毎年大阪YMCA会員大会において「奉仕の書」に会員を表彰し、日頃の奉仕に感謝の意をあらわしています。

センテニアルワイズはこの2~3年YMCAにっどう日本語学校の外国人留学生に対する支援活動を展開してきました。

おめでとうございます。

なお、今年の大阪YMCA会員大会は5月24日(火)午後6時30分より大阪YMCA会館2階ホールに於いて開催されます。

◎この夏、中国、アメリカの旅はいかがですか

・アメリカの大学生との共働生活

ロッキー、サンフランシスコ、ニューヨーク

期間 7月27日(水)~8月17日(水)

人数 18才以上男女10名(定員になり次第締切ます)

費用 470,000円

・ホームステイと英語研修

ペンシルバニア、ランカスターでのホームステイと語学研修

ワシントン、ニューヨーク訪問

期間 8月1日(月)~23日(火)

人数 18才以上男女 10名(定員になり次第締切)

費用 498,000円

・ニイハオ、中国語・歴史を学ぶ旅

上海YMCAでの語学研修、蘇州の旅など

期間 7月26日(火)~8月6日(土)

人数 高校生以上の男女10名(定員になり次第締切ます)

費用 240,000円

## ニコニコメッセージ

(五十音順、敬称略)

- 掛江 康一 私たちが知ることのできない海外旅行の裏話本当にありがとうございました。
- 黒田 敏之 松添さん素晴らしいお話ありがとうございました。
- 河野 正義 中西部長をお迎えして松添さんの楽しいお話、久振りに出席し意義深い例会になりました。
- 笠松 康彦 ワ-和気あいあいと ク-工夫して  
イ-何時変わらず ラ-楽天的に  
ズ-おぼあけて 奉仕する  
メ-名実共に ブ-部員の姿  
ン-運動を  
ズ-随喜の心で
- 柴田 健 中西部長の御来訪。松添氏の楽しいお話に感謝して。
- 杉浦眞喜子 楽しいお話で、笑いこぼれそうでした。ありがとうございました。
- 杉本恭之助 松添先生。謝々悠  
生不帶來、死不帶去、及時行樂  
私も座右の銘にしたいと思います。
- 鈴木 謙介・美藤 メネットさんが5名も出席されたのでうれしいと感謝して。
- 田中 懐二 まるでオーストラリアのバースにいるようなお話で誠に有難うございました。
- 中川徹太郎 楽しい海外の話、ありがとうございました。いい人ができたら一緒にバースへ行こうと思います。その時にはよろしく。
- 平田 雅利 楽しいお話をいただきありがとうございました。
- 藤本 史郎 最近出席が思うにまかせず皆様にご迷惑をお掛けています。
- 堀 利満 今回こそは出席と考えていたのですが、のびきならない用ができました。すいませんでした。
- 松添 壯 思うまゝに話、(大部分が体験による実話)をさせて頂いた喜び。
- 松本 常晃 本日は、子供連れでうるさくてすいませんでした。
- 三浦 直之 及時行樂(松添氏)でいきたいと思いません。
- 森 晴美メネット 久し振りに出席させて頂き松添氏の楽しい有意義なお話有りありがとうございました。
- 山田 孝彦 松添さんのスピーチですっかり「楽しま」せて頂きました。感謝!
- 山村 幸明 松添会員のお話しを楽しく聞かせていただいたて。
- 湯浅 充章 松添さんのお話、楽しく聞かせて頂きました。ぜひ続編を聞きたいです。

中西部長 坂本忠幸さん 無事にクラブ訪問をさせて頂き、さすが国際色豊かなセンテニアル! ありがとうございました。